

平成 29 年 度

事業報告及び決算書

エコライフめぐろ推進協会

## 目 次

### 平成29年度 事業報告

1	平成29年度を終えて .....	1
2	平成29年度における主な取組み.....	1
3	協会の組織運営等.....	4
4	各事業報告	
(1)	自主事業報告 .....	9
(2)	目黒区エコプラザ指定管理事業報告 .....	23
(3)	学校版めぐろグリーンアクションプログラム支援受託事業 報告.....	37

### 平成29年度 決算

平成29年度決算書 .....	38
-----------------	----

# 平成29年度 事業報告

## 1 平成29年度を終えて

平成29年度は、区民や地域の団体等が日常における環境保全活動に取り組むための情報や環境に優しいライフスタイルに関する様々な情報の発信、持続可能な地域社会づくりの普及啓発等の事業に取り組みました。

重点的な取り組みとしては、平成29年度から協会事業となった「めぐろスマートライフ事業」があります。スマートライフホームページに寄稿いただく区民等のライターを養成する講座を開催しました。8名の方に区民ライター（ecoライフライター）として登録いただきました。ecoライフライターの方からは、既に区民目線の身近でエコな情報を寄稿していただいております、スマートライフホームページの充実が図られました。区内の環境保全団体との連携強化と支援の充実では、三団体に対して活動支援を行いました。支援団体による活動報告会と交流会を3月に開催し、情報連携、交流を図りました。エコまつりめぐろ2017などの際に、「フードドライブ」を実施しました。食品ロス削減の啓発とともに、お持ちいただいた食品は区内の福祉施設にお届けし、活用いただきました。「フェルトガーデン」の取り組みは、総合庁舎屋上の目黒十五庭の一面に植えた芝生の経過観察等を行ないました。また、フェルトを活用したハンギングバスケットを作成し、地域のおまつりで販売しました。

目黒区からの指定管理事業につきましては、目黒区エコプラザの指定管理者として、施設の適正かつ効率的な管理運営に努めました。シルバーアトリエ事業（大型家具の再生）の跡スペースを活用したリサイクルショップ拡張により、利用者の利用しやすいショップとするとともに、商品陳列、レイアウト等の改善を行いました。人材育成事業については、環境推進員養成講座を行ないました。講座の企画運営には過年度修了生に参画いただきました。講座受講者全員が修了することができ、企画委員共々充実した講座となりました。また、平成29年度は新たに環境推進員養成講座参加者の中から一団体が活動団体として結成され、今後の活動が期待されます。

事業の実施に当たっては、目黒区エコプラザ指定管理者運営評価委員会からの指摘や利用者等の声を踏まえ改善に努めました。

## 2 平成29年度における主な取組み

### (1) 自主事業

#### ア めぐろスマートライフ事業

めぐろスマートライフは、平成28年度まで目黒区と共同で行なって参りましたが、平成29年度から協会単独の事業となりました。「めぐろスマートライフ」では省エネルギーや資源の有効利用など、環境にやさしい行動を、賢く、楽しみながら実践していくライフスタイルを誰でも・楽しく・簡単にできる衣・食・住などの情報をウェブサイトから発信しています。平成29年度は、定期的に編集会

議を行い、タイムリーで効果的な記事の企画を検討しました。また、区民等のライターを養成するため、ecoライライター養成講座を開催しました。受講者等8名の方にecoライライターとして登録いただきました。既に、区民目線の身近なエコな情報を寄せていただいております、めぐろスマートライフホームページの充実が図られました。

#### イ 区内の環境保全団体との連携強化と支援の充実

当協会助成要綱に基づき、三団体へ活動支援を行いました。各団体とも助成金を活用して、講演会を開催するなど区民等に対して活動の幅を広げましたが、さらなる活動の活性化が課題です。3月には、支援団体による活動報告会と交流会を開催し、情報連携・交流を図りました。

#### ウ 調査研究事業

エコまつりめぐろ2017及び田道ふれあい館まつりの際に、「フードドライブ」を実施しました。持ち寄られた食品は賞味期限が十分あるものが多い状況でした。いただいた食品は福祉施設へお届けすることとしていることから、「寄付」という感覚の方が多くはないかと思われまます。今後も食品ロス削減の啓発に努めて参ります。

「フェルトガーデン」の取り組みは、古布をリサイクルしたフェルト、廃ガラスを加熱して軽石状にしたリサイクル素材を活用しています。総合庁舎屋上の目黒十五庭の一面に芝生を植えたコーナーを設置し、経過観察等を行ないました。芝生の育成には特段の支障はないと思われまますが、一般に普及・啓発していくことが課題です。また、古布リサイクルフェルトのPRのため、フェルトを活用したハンギングバスケットを作成し、地域のおまつりで販売しました。

温室効果ガスの排出削減、地球温暖化対策、持続可能な社会の構築などの啓発事業として、環境講演会を開催しました。地球温暖化に関するエネルギー転換と省エネルギーなどについて引き続き調査研究して参ります。

#### (2) 目黒区エコプラザ指定管理事業

ア シルバーアトリエ事業の跡スペースを活用し、リサイクルショップの拡張を計画どおり行ないました。売場の通路を広げ、高齢者、車椅子、ベビーカー等で来られる利用者の利用をし易くするとともに、商品陳列、レイアウト等の改善を行いました。ショップの商品案内などもポップなものに替え、親しみの持てるショップとしました。また、一部をエコサポーター等が活動打合せの場として使用できるよう環境整備を行いました。既活動団体の活動状況なども展示し、参考となるよう情報提供しています。

イ 人材育成事業については、環境推進員養成講座を開催しました。講座開設にあたり、カリキュラム等の企画委員として過年度講座修了生に参画いただきました。講座カリキュラムの作成や運営等に携わることで、今後の活動の参考となったようです。講座受講者全員が修了することができ、当協会から修了証を交付しました。受講者、企画委員共々充実した講座となりました。また、平成29年度には、環境推進員養成講座参加者の中から新たに一団体が活動団体として結成されました。今後の活動が期待されます。

ウ 「何でもづくり隊」事業は、古着・古布・残り毛糸等を活用したものづくりを通して、環境配慮について考えることを目的としています。平成29年度から「さき織り」の講座を加え、6講座を各団体が定期的に行なっています。また、活動に対する支援として出前講座の講師を依頼しています。

### (3) 目黒区からの受託事業

目黒区立の小中学校では、学校版めぐろグリーンアクションプログラム(MEGA)に基づき、児童・生徒・教職員が一体となって環境配慮活動に取り組んでいます。区教育委員会は、優れた取り組みに対して表彰しています。

当協会は、目黒区教育委員会から受託し、この表彰の資料として各校の取り組みに対する評価と報告書の作成等を行っています。平成29年度も引き続き区教育委員会から受託し、実施しました。

### (4) 経営基盤の充実

これまで、ホームページからの情報発信は、構築ソフト等から必ずしもタイムリーに適切に行なえない状況でした。そのため平成29年度は、協会ホームページの再構築に取り組みました。再構築にあたっては、保守管理、費用対効果、安全性等に留意するとともに、利用者からのアクセシビリティ等にも配慮しました。新しいホームページは、平成30年度当初から公開しています。

### 3 協会の組織運営等

#### (1) 理事会及び運営協議会の開催状況

理事会及び運営協議会において議決した議案、協議事項及び諮問事項は、次のとおりです。

理事会においては、議案及び協議事項についてはすべて可決され、運営協議会においては、諮問事項についてはすべて承認され理事会に答申されました。

#### ア 理事会の開催状況

開催回	開催日	議案内容
第1回	4月3日(月)	議案第1号 理事長の選任について 議案第2号 副理事長の選任について
第2回	6月5日(月)	議案第3号 運営協議会委員の選任について 議案第4号 環境保全活動助成団体の助成の可否について  <協議事項> 平成28年度事業報告及び決算書(案)の運営協議会への諮問について <報告事項> 平成28年度環境保全活動助成団体の実績報告について
第3回	6月12日(月)	議案第5号 常務理事の選任について 議案第6号 平成28年度事業報告及び決算書(案)について
第4回	10月10日(火)	議案第7号 運営協議会委員の選任について 議案第8号 カタツムリバンクの一部処分について <協議事項> 平成29年度一般会計収支補正予算(第1号)(案)及び平成29年度カタツムリバンク特別会計収支補正予算(第1号)(案)の運営協議会への諮問について <報告事項> (1) 目黒区エコプラザ指定管理者の平成28年度運営評価結果について (2) 「エコまつり・めぐろ2017」の実施結果について
第5回	10月18日(水)	議案第9号 平成29年度一般会計収支補正予算(第1号)(案)について 議案第10号 平成29年度カタツムリバンク特別会計収支補正予算(第1号)(案)について

第6回	3月13日(火)	<p>議案第11号 運営協議会委員の選任について</p> <p>議案第12号 カタツムリバンク特別会計及びエコライフめぐろ推進協会カタツムリバンク設置細則の廃止について</p> <p>議案第13号 カタツムリ特定預金設置細則の制定について</p> <p>&lt;協議事項&gt;</p> <p>(1) 平成29年度一般会計収支補正予算(第2号)(案)及び平成29年度カタツムリバンク特別会計収支補正予算(第2号)(案)の運営協議会への諮問について</p> <p>(2) 平成30年度事業計画及び収支予算(案)の運営協議会への諮問について</p> <p>&lt;報告事項&gt;</p> <p>(1) エコライフめぐろ推進協会契約職員就業規程の一部改正について</p> <p>(2) エコライフめぐろ推進協会財務規程の一部改正について</p>
第7回	3月26日(月)	<p>議案第14号 平成29年度一般会計収支補正予算(第2号)(案)について</p> <p>議案第15号 平成29年度カタツムリバンク特別会計収支補正予算(第2号)(案)について</p> <p>議案第16号 平成30年度事業計画及び収支予算(案)について</p> <p>&lt;報告事項&gt;</p> <p>(1) 「地域における環境保全活動に対する助成に関する要綱」の一部改正について</p> <p>(2) 「エコまつり・めぐろ2018」開催に向けた準備状況について</p>

#### イ 運営協議会の開催状況

開催回	開催日	議案・諮問事項
第1回	6月7日(水)	<p>議案第1号 議長の選任について</p> <p>議案第2号 理事の選任について</p> <p>諮問第1号 平成28年度事業報告及び決算書(案)について</p>
第2回	10月18日(水)	<p>諮問第2号 平成29年度一般会計収支補正予算(第1号)(案)について</p>



		諮問第3号 平成29年度カタツムリバンク特別会計収支補正予算(第1号)(案)について <報告事項> (1) カタツムリバンクの一部処分について (2) 目黒区エコプラザ指定管理者の平成28年度運営評価結果について (3) 「エコまつり・めぐろ2017」の実施結果について
第3回	3月26日(月)	諮問第4号 平成29年度一般会計収支補正予算(第2号)(案)について 諮問第5号 平成29年度カタツムリバンク特別会計収支補正予算(第2号)(案)について 諮問第6号 平成30年度事業計画及び収支予算(案)について <報告事項> (1) カタツムリバンク特別会計の廃止について (2) 「エコまつり・めぐろ2018」開催に向けた準備状況について

(2) 協力会員・賛助会員数 (平成30年3月31日現在)

種別	会員数			口数			
	当年度末	前年度末	増減	当年度末	前年度末	増減	
賛助会員	個人	39	37	2	43	40	3
	団体	11	11	0	12	13	△1
	法人	23	25	△2	36	41	△5
協力会員	個人	106	104	2			
	団体	19	19	0			
	法人	8	9	△1			

(3) 役員及び運営協議会委員名簿

ア 理事名簿

平成 30 年 3 月 31 日現在

役 職	氏 名	選 出 団 体
理事長	相馬 熊郎	東京商工会議所目黒支部
副理事長	竹内 良信	目黒区産業連合会
常務理事	幡野 豊	エコライフめぐろ推進協会
理 事	有田 俱通	学識経験者 (環境カウンセラー)
理 事	村杉 幸子	学識経験者 (環境教育アドバイザー)
理 事	爲季 繁	NPO法人 目黒ユネスコ協会
理 事	上田 英代	めぐろ環境マネジメントシステム研究会
理 事	原 清隆	目黒区商店街連合会
理 事	松本 猛	目黒区住区住民会議連絡協議会

任期：平成 31 年 3 月 31 日まで

理事総数 9 名

イ 監事名簿

平成 30 年 3 月 31 日現在

氏 名	選 出 団 体
岡野 結	東京税理士会目黒支部
足立 武士 (会計管理者)	目黒区

任期：平成 31 年 3 月 31 日まで

ウ 運営協議会委員名簿

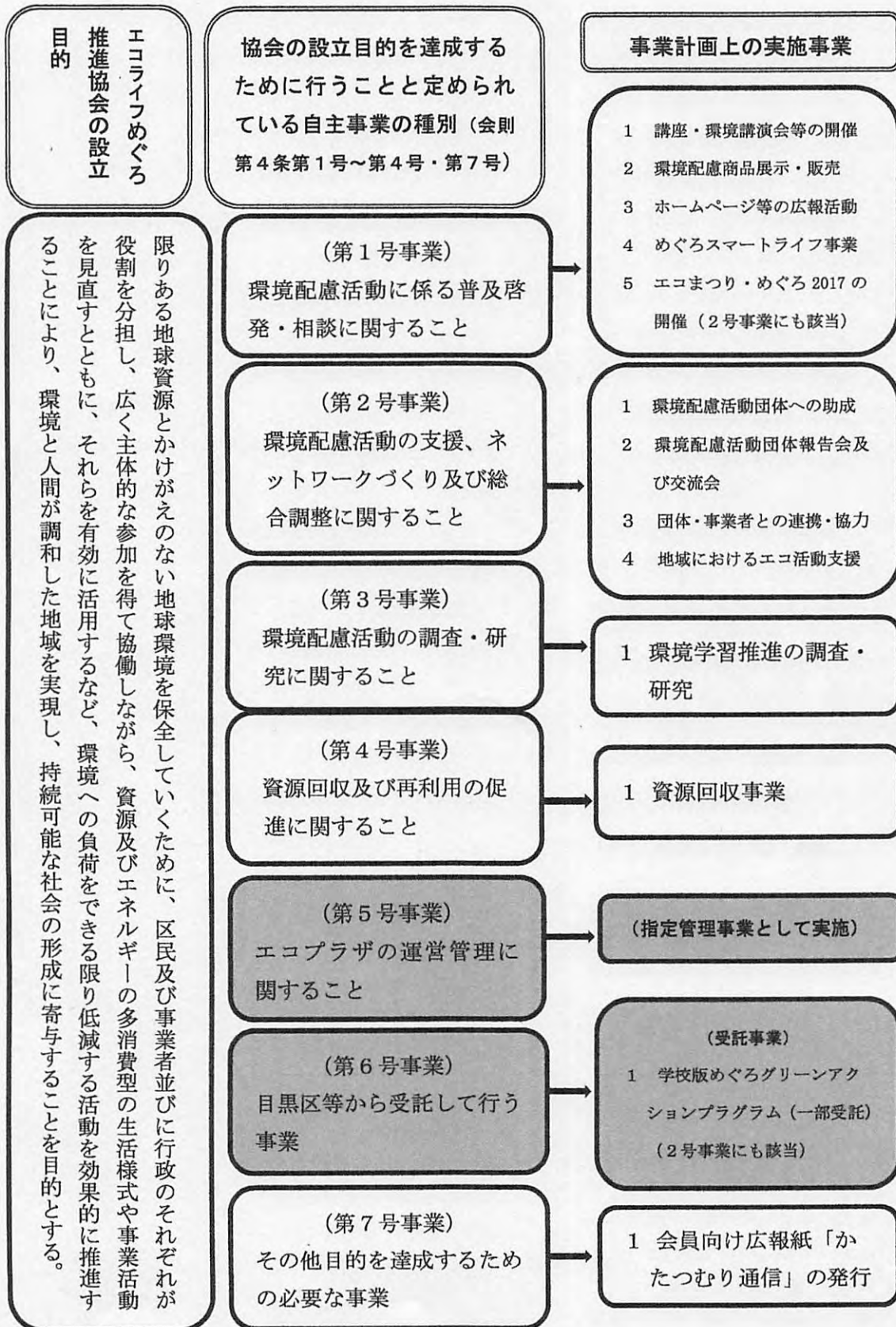
平成 30 年 3 月 31 日現在

選 出 区 分	氏 名	推 薦 団 体 等
区議会議員	河野 陽子	目黒区議会
区議会議員	川原 のぶあき	目黒区議会
区議会議員	石川 恭子	目黒区議会
区議会議員	たぞえ 麻友	目黒区議会
学識経験者	神田 学	学識経験者（東京工業大学教授）
区教育委員会	藤井 良江	目黒区立小学校長会（中根小）
区教育委員会	田原 弘一	目黒区立中学校長会（第九中）
環境活動実践団体	河端 新一郎	目黒区町会連合会
環境活動実践団体	佐熊 とよ子	目黒清掃協力会
環境活動実践団体	松野 智恵子	目黒清掃工場と周辺環境をよくする会
環境活動実践団体	内田 玲子	目黒区消費者グループ連絡会
事業者団体	永田 祐也	(社)東京青年会議所目黒区委員会
事業者団体	大月 良太	日本チェーンストア協会関東支部
事業者団体	小澤 孝行	目黒建設業防災連絡協議会
事業者団体	竹澤 祥行	東京建築士会目黒支部
公益事業者団体	斉藤 早央子	東京ガス(株) 中央支店
公益事業者団体	野村 雅己	東京電力パワーグリッド(株) 品川支社
公募委員	伊藤 嘉一	協会会員・エコサポーター公募
公募委員	岡 聖記	協会会員・エコサポーター公募
公募委員	橋 悦子	協会会員・エコサポーター公募
公募委員	土倉 大尚	協会会員・エコサポーター公募

任期：平成 31 年 3 月 31 日まで

# 自主事業報告

平成29年度事業体系図





平成 29 年度 自主事業報告

1 会則第 4 条 1 号事業：環境配慮活動に係る普及啓発・相談に関すること  
 (1) 講座・環境講演会等の開催  
 環境講演会の実施

事業名	「地球温暖化と私たちの未来」	主な経費
実施日	平成 30 年 2 月 17 日 (土) 13:30~15:30	講師謝礼・チラシ印刷代・保育委託費
会場	中目黒住区センター第 5・6 会議室	
参加者数	26 人	
概要	<p>目黒区民に環境問題への関心を高めてもらうため「地球温暖化」をテーマに、国立環境研究所地球環境研究センターリスク評価研究室長の江守正多（えもりせいた）氏を迎え環境講演会を行った。地球は本当に温暖化しているのか、未来はどうなっていくのか、また、地球のために私たちはどう向き合っていくべきなのかなどについて講演いただいた。講演会では、環境省の DVD「気候変動への挑戦」を上映し、このまま温暖化が進んだ場合の 2050 年の日本の天候などを紹介した。江守氏は、地球温暖化の仕組みや予測される 100 年後の気温上昇量、パリ協定と世界の動きなどをグラフと身近な事例を交えてわかりやすく説明された。参加者からは、講師へ再生可能エネルギーに係る国の予算、エアロゾルと温暖化、太陽活動と温暖化などについて質疑があった。</p> <p>また、今年の日海側の大雪は温暖化の影響か、CO2 の排出が減ると温暖化前の気温に戻るのか等の質問もあり、参加者の地球温暖化問題に対する関心の高さが伺われた。</p>	107,000 円



(2) 環境配慮商品展示・販売

事業名	① 環境配慮商品等の普及啓発（地域イベント等）				主な経費																				
概要	<p>地域、商店街等との連携を深めるために、それぞれが主催するイベントに参加し、環境保全活動についての啓発を行うとともに再生用品、環境配慮商品等を販売した。重曹・クエン酸・エコ文具等環境配慮商品及びリサイクルショップのPRを兼ねてリサイクルショップの品物を販売した。平成29年度におけるイベント等での販売額は合計64,630円である。</p> <table border="1" data-bbox="391 660 1177 1955"> <thead> <tr> <th>イベント名</th> <th>開催日</th> <th>展示・販売内容</th> <th>売上額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>WE LOVE MEGURO</td> <td>4/16</td> <td>① 東京ロータリークラブの清掃活動に参加 ② 清掃活動で使用する再生糸軍手の提供（400双）及び販売（800双）</td> <td>28,000円</td> </tr> <tr> <td>商工まつり</td> <td>7/22・23</td> <td>啓発パネル等の展示及び環境配慮商品等の販売</td> <td>3,630円</td> </tr> <tr> <td>こまばのまつり</td> <td>10/1</td> <td>① 啓発パネル等展示及び環境配慮商品等の販売 売上額 2,900円 ② バスボム作りワークショップ 参加者 100人 売上額 10,000円 ③ 「第36回ケルネルたんぼ・かかしコンクール」に「おしやれエコ菜ちゃん」を出展</td> <td>12,900円</td> </tr> <tr> <td>女神まつり</td> <td>10/8・9</td> <td>啓発パネル等展示及び環境配慮商品、ハンギングバスケット</td> <td>11,300円</td> </tr> </tbody> </table>				イベント名	開催日	展示・販売内容	売上額	WE LOVE MEGURO	4/16	① 東京ロータリークラブの清掃活動に参加 ② 清掃活動で使用する再生糸軍手の提供（400双）及び販売（800双）	28,000円	商工まつり	7/22・23	啓発パネル等の展示及び環境配慮商品等の販売	3,630円	こまばのまつり	10/1	① 啓発パネル等展示及び環境配慮商品等の販売 売上額 2,900円 ② バスボム作りワークショップ 参加者 100人 売上額 10,000円 ③ 「第36回ケルネルたんぼ・かかしコンクール」に「おしやれエコ菜ちゃん」を出展	12,900円	女神まつり	10/8・9	啓発パネル等展示及び環境配慮商品、ハンギングバスケット	11,300円	<p>商品仕入れ費 201,000円 (目黒リサイクルショップ等の販売分含む。)</p>
イベント名	開催日	展示・販売内容	売上額																						
WE LOVE MEGURO	4/16	① 東京ロータリークラブの清掃活動に参加 ② 清掃活動で使用する再生糸軍手の提供（400双）及び販売（800双）	28,000円																						
商工まつり	7/22・23	啓発パネル等の展示及び環境配慮商品等の販売	3,630円																						
こまばのまつり	10/1	① 啓発パネル等展示及び環境配慮商品等の販売 売上額 2,900円 ② バスボム作りワークショップ 参加者 100人 売上額 10,000円 ③ 「第36回ケルネルたんぼ・かかしコンクール」に「おしやれエコ菜ちゃん」を出展	12,900円																						
女神まつり	10/8・9	啓発パネル等展示及び環境配慮商品、ハンギングバスケット	11,300円																						

			等の販売		
	消費生活展	11/12	① 啓発パネル等展示 及び環境配慮商品 等の販売 売上額 4,800 円	8,800 円	
			② バスボム作りワー クショップ 参加者 約 40 名 売上額 4,000 円		
			売上総額	64,630 円	
事業名	② 環境配慮商品等の普及啓発(目黒リサイクルショップ等)				主な経費
	再生用品、環境配慮商品等の普及啓発として、目黒リサイクルショップを活用して次のとおり展示、販売した。また、住区センターで使用する業務用のトイレトペーパーや町会等で使用するティッシュペーパーを販売した。				「①」の主な経費欄に記載のとおり。
	商品種類	販売価格 (円)	売上数 (個)	売上額 (円)	
	トイレトペーパー (牛乳パック類の再生パルプ が主な原料。)	400	259	103,600	
	業務用トイレトペーパー	378	190	71,820	
	ティッシュペーパー (牛乳パック類の再生パルプ が主な原料。簡易包装。)	360	78	28,080	
	こまばみどり (駒場地域で活動している団 体作った生ごみ堆肥)	100	346	34,600	
	よみがえり・よみがえる(軍 手) (古着が主な原料。綿の紡績軍 手に比べ CO2 発生量が 1/6。)	100	79	7,900	



商品種類	販売価格 (円)	売上数 (個)	売上額 (円)
重曹 300g (環境に配慮した掃除用。)	100	188	18,800
クエン酸 150g (環境に配慮した掃除用。)	50	169	8,450
紙ひも	110	12	1,320
合 計			274,570

### (3) ホームページ等の広報活動

概要	<p>協会の設立目的、組織及び実施事業などについてホームページを活用して紹介し、区民等への周知を図った。</p> <p>また、目黒区エコプラザ事業の情報を掲載した「エコプラザだより」と「イベントカレンダー」についても毎月掲載している。</p> <p>29年度は新しいホームページの構築を行い、30年4月から新しいホームページを公開している。新ホームページでは目黒区エコプラザの「不用品情報」の画像の表示、活動団体の紹介、イベントなどの事業報告ができるページなども増設し充実を図った。</p>	主な経費
		<p>委託費（旧ホームページ） 42,000円</p> <p>委託費（新ホームページリニューアル）一式 925,000円</p>





#### (4) めぐるスマートライフ事業

事業名	めぐろスマートライフ（ホームページ）	主な経費
趣旨	目黒区環境基本計画に基づく重点プロジェクトの1つである「節電からはじめるライフスタイルの転換」を推進するための事業として、平成 27 年度から区と連携・協力して取り組んでいる事業である。平成 29 年度からは協会単独事業として運営している。	委託料・諸謝金 ・消耗品費 1,194,000 円
概要	省エネルギーを我慢や節約というイメージで捉えるのではなく、エネルギーを効率的に使い、賢くシンプルな生活を実践していく新しいライフスタイルを「めぐろスマートライフ」と名付けて、専用ホームページから情報発信を行っている。平成 27 年 4 月から平成 30 年 3 月までに 150 以上の記事を公開し、facebook も開設、同時公開している。 また、「めぐろスマートライフ」の記事作成の情報充実や企画・編集の改善のため、区民向けにライター養成講座を開催した。 その結果 8 名のライターが登録し、取材や投稿などの活動を開始している。	ライター養成講座に関して委託・消耗品 95,000 円



## めぐろスマートライフ Meguro Smart Life

エコロジーや省エネルギーを賢く楽しみながら実践できる情報を発信中です！

(5) エコまつり・めぐろ2017の開催

事業名	エコまつり・めぐろ2017	主な経費
実施日	平成29年6月18日(日) 10:00~15:00	委託料・印刷製 本費・消耗品 費・会議費・諸 謝金・保険料  1,010,000円
会場	田道ふれあい館・田道広場公園	
来場者数	約2,160人	
内容	<p>1 テーマ 「わーい♪やってみよう エコなこと地球環境まったなし」</p> <p>2 出展団体等 (1) 出展団体 : 44団体 (2) 協力団体等: 目黒区農業振興運営協議会、めぐろ環境マネジメントシステム研究会、油面住区住民会議生活環境部会、都立目黒高等学校、日出中学・高等学校(生徒ボランティア41人)</p> <p>3 フードドライブ(実行委員会企画)の実施結果 (1) 寄付人数: 14人 (2) 寄付物品: 缶詰、レトルト食品、醤油・茶など、88点(約20kg) (3) 寄贈先: 区内特別養護老人ホーム・区内児童福祉施設</p> <p>4 エコ・ステーション実施結果(回収ごみ等 計約5kg) (内訳): 生ごみ0.5kg(こまばリボンクラブで堆肥化)・資源プラスチック1.3kg・廃棄プラスチック0.17kg・資源になる紙(パンフ等)0.5kg・割り箸・竹串・紙・布2.6kg なお、会場内での飲食はリユース食器を利用し、ゴミの排出抑制、リユース食器の普及啓発に努めた。</p>	
概要	<p>環境活動団体・事業者等が一堂に会し、環境問題について、自らの発表や展示等を行うことを通じて、区民等と交流し環境問題の普及啓発を行うことにより、区民の環境意識の高揚を図る場とするためのイベントである。</p> <p>29年度は新たな企画として「こどもエコ縁日」を開催したことで、これまで来場の少ない年代30~40歳代の親と小学生未満の子どもの参加が多かった。エコまつりの基本的な啓発ポイントとなる「エコステーション」や「フードドライブ」は定着してきた。また、年々、参加する団体についても定着し、参加団体数も増えている。</p>	

2 会則第4条2号事業：環境配慮活動の支援、ネットワークづくり及び総合調整に関すること

(1) 環境配慮活動団体への助成

<p>概要</p>	<p>「地域における環境保全活動に対する助成に関する要綱」に基づき、地域における環境保全活動の広がりや定着を図ることを目的とし、リサイクルショップの収益金を活用して次のとおり助成を行った。</p> <table border="1" data-bbox="383 604 1157 705"> <thead> <tr> <th>団体名</th> <th>助成金額(円)</th> <th>既助成回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Red 7</td> <td>54,009</td> <td>2回</td> </tr> </tbody> </table> <p>(助成対象の活動内容及び成果)</p> <p>マジカルエコツアー開催 (5回実施)</p> <p>見学場所：2017アースデイ、サントリービール武蔵野工場、くぬぎの森環境塾(石坂産業株式会社)、エコプロダクツ2017、かわさきエコ暮らし未来館</p> <p>&lt;成果&gt;環境保全関連の施設やイベントを見学することにより、体験しながら環境問題を学ぶことができ、啓発された。特に、くぬぎの森環境塾に参加したことにより、産業廃棄物処理業者として環境に配慮した取り組みを学ぶことができた。</p> <table border="1" data-bbox="383 1131 1157 1232"> <thead> <tr> <th>団体名</th> <th>助成金額(円)</th> <th>既助成回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>fun to share めぐる笑エネトライ</td> <td>100,000</td> <td>2回</td> </tr> </tbody> </table> <p>(助成対象の活動内容及び成果)</p> <p>1 省(笑)エネ学習会(対象：会員・めぐろエコサポーター)</p> <p>テーマ：「正しい機器(電気・ガス・水道)の選び方、使い方をしていますか?…プロから学ぶ、一歩進んだ省エネアイデア」</p> <p>開催日：平成29年9月9日(土)(参加人数：15人)</p> <p>会場：目黒区エコプラザ活動室</p> <p>講師：クール・ネット東京 エコアドバイザー沼田美穂氏</p> <p>2 講演会(対象：一般区民)</p> <p>テーマ：「地球温暖化と都市温暖化を考える」</p> <p>開催日：平成29年12月16日(土)(参加人数：55人)</p> <p>会場：東京工業大学大岡山キャンパス</p> <p>講師：東京工業大学教授 神田学氏</p> <p>3 見学会(対象：会員・めぐろエコサポーター)</p> <p>見学場所：「かわさき暮らし未来館」</p> <p>開催日：平成30年2月24日(土)(参加人数：9人)</p> <p>&lt;成果&gt;若い世代や子どもたちに環境問題について関心をもつ</p>	団体名	助成金額(円)	既助成回数	Red 7	54,009	2回	団体名	助成金額(円)	既助成回数	fun to share めぐる笑エネトライ	100,000	2回	<p>主な経費 活動助成費 254,009円</p>
団体名	助成金額(円)	既助成回数												
Red 7	54,009	2回												
団体名	助成金額(円)	既助成回数												
fun to share めぐる笑エネトライ	100,000	2回												


<p>てもらうために、講演会について、区の施設をはじめとして、会場周辺の町会、小学校へも周知し、若干名であったが、小学生の参加者を得られた。</p>		
団体名	助成金額(円)	既助成回数
ブルースリーダーズ	100,000	1回
<p>(助成対象の活動内容及び成果)</p> <p>トークイベント          テーマ：「環境デザイン Talk Event～都市と自然の調和～」          開催日：平成 29 年 10 月 7 日 (土) (参加人数：60 人)          会場：東京工業大学大岡山キャンパス          &lt;成果&gt;東京工業大学の学園祭の開催時に実施し、行政、大学、学生、企業、区民がそれぞれの立場で語るトークイベントである。また、イベント後の交流会では、参加者と発表者が互いに積極的な交流を図られ、今後、協働していく可能性も生まれた。参加者が住む街の環境に係る繋がりを知ること、環境問題に対する意識を高めることができた。</p>		

## (2) 環境配慮活動団体報告会及び交流会

事業名	エコがいっぱい！ 活動報告会及び懇談会	主な経費
実施日	平成 30 年 3 月 10 日 (土) 13:30~16:00	消耗品費 11,000 円
会場	目黒区エコプラザ 活動室	
参加者数	23 人	
概要	<p>環境保全活動団体が地域に根を広げ、活動を発展させていけるよう、各団体が 1 年間の活動報告をするとともに、団体間の情報交換ができる場を提供した。</p> <p>報告内容：</p> <p>①平成 29 年度環境保全活動団体助成対象事業の報告          ②協会事業の報告          ③ 環境推進委員登録証交付          ④参加者同士の交流会</p> <p>参加者のお土産として、29 年度からスタートした、「古布 de さき織」を主催している「布ぞうりサークル」が作成した、さき織のコースターを配布した。</p>	



### (3) 各団体・事業者との連携・協力

事業名	「若者向けの環境啓発講座 ひとり暮らしの大学生のためのエコ講座」	主な経費
実施日	平成 29 年 6 月 28 日(水) 17:00~20:30	委託費他 35,000 円
会場	区民センター社会教育館調理室	
参加者数	14 人 東京工業大学生 11 人 教授 1 人 スタッフ 2 人	
参加費収入	500 円×14 名=7,000 円	
講師	めぐろ ECOJOY 倶楽部	
概要	<p>環境に配慮した行動の基本として、「ごみの分別について」の啓発と無駄を省いた身体にやさしい簡単調理の実習を開催した。学生や留学生にとってごみの分別やエコな調理は今まで意識していなかったことなので、どちらも真剣に楽しく取り組んでいた。</p> 	

### (4) 学校版グリーンアクションプログラム支援

事業名	学校版めぐろグリーンアクションプログラム	主な経費
実施期間	平成 29 年 6 月～平成 29 年 9 月	諸謝金 62,000 円
アドバイザー	区民アドバイザー 有田俱通氏、室井康子氏、上田英代氏	
概要	<p>目黒区教育委員会が区立小中学校で実施する学校版めぐろグリーンアクションプログラム事業において、各校の取組みに対し、アドバイザー派遣等を行い支援した。</p> <p>1 各小中学校実務担当者研修 開催日：平成 29 年 6 月 26 日(月) 講師：環境教育アドバイザー 村杉幸子氏 会場：目黒区教育委員会室</p> <p>2 各小中学校へアドバイザーを派遣 訪問学校：目黒区立小学校 3 校・目黒区立中学校 7 校 訪問期間：7 月 21 日～8 月 29 日(主に夏休み期間) *表彰に係る推薦書等の作成について目黒区教育委員会からの受託を受け実施した。(37 頁参照)</p>	費用弁償 21,000 円

(5) 地域におけるエコ活動の支援

事業名	エコステーション実施用資材の貸し出し	主な経費
実施日	平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月	
概要	<p>1 エコステーション用資材の貸し出し</p> <p>区内の各地域が開催する催し等で環境意識の向上を目的にエコステーションを開設する場合に、必要な資材等を貸し出した。</p> <p>貸出品目：のぼり、ポール、たすき、分別容器</p> <p><b>【平成 29 年度貸出実績】</b></p> <p>貸出団体等数 7</p> <p>①道城エコ・自然塾：アルカス春祭り</p> <p>②中目黒住区住民会議：ナカメグロサクラガーデン</p> <p>③めぐろ環境マネジメントシステム研究会：めぐろ商工まつり</p> <p>④八雲住区住民会議：八雲の夏まつり</p> <p>⑤目黒区民まつり実行委員会事務局（文化・交流課）：第 41 回目黒区民まつり</p> <p>⑥スポルテ目黒：スポルテ目黒周年行事</p> <p>⑦目黒区国際交流協会：第 13 回 MIFA 国際交流フェスティバル)</p> <p>2 リユース食器の貸し出し</p> <p>区内の各地域が開催する催し等で飲食を提供する場合、環境意識の向上を目的にリユース食器の利用を希望する団体、施設等に貸し出した。</p> <p><b>【平成 29 年度貸出実績】</b></p> <p>貸出団体、施設等数 4</p> <p>①油面住区住民会議：油面住区総会、油面住区まつり、油面クラシックコンサート</p> <p>②田道小規模多機能型居宅介護事業所：納涼祭</p> <p>③目黒区高齢者センター：でんどうみんなの食堂（毎月第 2 木曜日）</p> <p>④第 10 期環境推進員有志：第 10 講座終了懇親会</p>	

### 3 会則第4条3号事業：環境配慮活動の調査・研究に関すること

#### (1) 環境学習推進の調査・研究

事業名	フードドライブの試行	主な経費
実施日	①平成29年6月18日(日) 10:00~15:00 ②平成30年1月20日(土) 10:00~15:00	消耗品費 15,000円
会場	①「エコまつり・めぐろ2017」会場(田道ふれあい館内) ②「田道ふれあい館まつり」会場	
概要	平成29年度は、区内全域を対象とした「エコまつり」と、地域に密着した「田道ふれあい館まつり」の会場で実施した。両方とも集まった食料品は、十分、賞味期限があるものが多く、まだまだ家庭内で消費できるものであった。寄付者は、「食品ロス」の削減に加え、「福祉施設への寄付」という感覚が強いのではないかと推察できた。 「フードドライブ」については、ロス食品削減に向けた行政、関係団体等の動向を注視し、「エコまつり・めぐろ」などイベントの機会を捉え、引き続き実施していく。 寄付品は、①88点 計20kg、②136点 計23.7kgが集まり、目黒区内の福祉施設等に寄付した。	
事業名	リサイクル材使用屋上緑化見本施設(フェルトガーデン)の設置	主な経費
設置場所	目黒十五庭(目黒区総合庁舎屋上)	調査研究費 5,613円
設置期間	平成28年1月から設置。30年度以降も引き続き、継続して設置する予定。 見本コーナーの大きさ 1㎡×2	
概要	目黒区みどりと公園課と協働して、古布をリサイクルしたフェルト、廃ガラスを軽石状にしたものを活用して軽量の土壌を作成し、芝生を植えたコーナーを設置して、経過観察や必要なデータ収集を行った。芝生は順調に発育しており、屋上緑化のために利用することに支障はないと思われるが、今後、古布や廃ガラスをリサイクルしたものを活用した緑化を一般にどのように普及啓発していくかが課題である。試作品としてフェルトを敷いたハンギングバスケットの中に寄せ植えをし、地域イベントで販売した。	



4 会則第4条4号事業：資源回収及び再利用の促進に関すること

(1) 資源回収事業

事業名	資源回収拠点	主な経費			
実施日	目黒区の資源回収の普及啓発として、目黒区エコプラザにびん、缶、紙パック、乾電池、ペットボトルの回収コーナーを設置し回収した。また、行政回収の対象にならない資源について、次のとおり、協会が独自に回収した。		負担金 10,800円		
	回収物	古着・古布		ペットボトルキャップ	廃食油
	回収量	11,480kg		1,190kg	570ℓ
	売却益	34,440円		11,900円	
	再利用内容	再生事業者がウエスとして利用するほか、古着として販売する。		再生事業者が資源化し建築資材とする。	再生事業者がバイオ燃料としてリサイクルする。
事業名	スポルテ目黒 13 周年イベントにおける古着回収	主な経費			
実施日	平成 29 年 11 月 12 日（日） 9：30～15：30				
会場	碑文谷体育館				
対象	イベント参加者、碑文谷体育館近隣住民				
概要	平成 25 年度末に平町エコプラザが廃止され、協会が実施する古着の回収拠点が目黒区エコプラザ 1 箇所になったため、西部地区における古着の回収の観点から、碑文谷体育館のイベントにおいて古着回収を行い、リサイクルの普及啓発を図った。 回収結果：74 件・453.96kg				

5 会則第4条7号事業：その他目的を達成するための必要な事業

(1) 会員向け広報紙「かたつむり通信」の発行

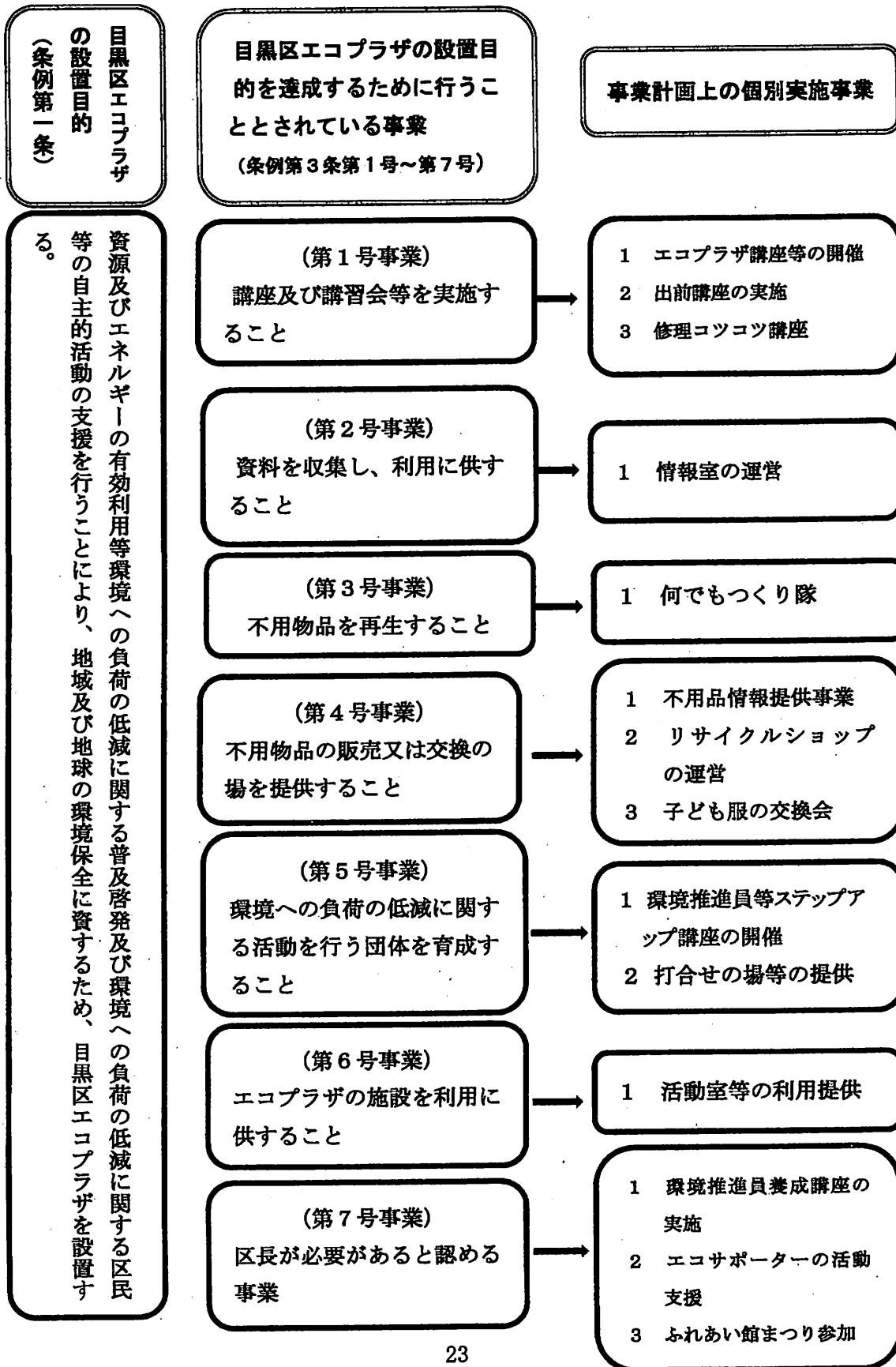
事業名	広報紙「かたつむり通信」の発行	主な経費
発行対象	協会の賛助・協力会員・理事・運営協議会委員	印刷製本費 20,000円
発行回数	年4回 発行月：6月(7月号)・10月(11月号)・12月(1月号)・3月(4月号)	
内容	協会実施の事業（指定管理事業含む。）の予告及び報告、協会事業へのボランティアの募集、会員寄稿によるコラム等	



目黒区エコプラザ  
指定管理事業報告



平成29年度目黒区エコプラザ指定管理事業体系図



1 条例第3条第1号事業：講座講習会等を実施すること

(1) エコプラザ講座等の開催

事業名	自然エネルギーを体感しよう	主な経費 及び参加費
実施日時	6月18日(日) 10:00~15:00	運営委託費 100千円
会場	「エコまつり・めぐろ2017」田道広場公園	
参加者数	約500人	
講師等	NPO法人 ソフトエネルギープロジェクト	
概要	二酸化炭素の削減のために、持続可能な太陽光エネルギーや風力などの自然エネルギーの利用について普及啓発を目的とする事業である。ソーラーカーの乗車や手動発電で動くNゲージ模型の体験を通して、子どもから大人まで楽しみながら、自然エネルギー・省エネルギーの大切さを楽しく体感してもらえる機会を提供した。	

事業名	「親子ふれあい自然体験」	主な経費及び参加費
実施日	7月31日(月) 8:30~16:00	使用料及び賃借料 125千円
会場	北本自然観察公園(埼玉県自然学習センター)	
参加者数	16組36人	
講師等	埼玉県立自然学習センターのインタープリター2人	参加費収入 4千円
概要	親子で楽しみながら自然観察を行うことにより、身近な環境にも様々な生き物の営みのあることを知ること、生き物どうしのつながりがあること(生物多様性)を学ぶことを目的に実施した。	



「自然エネルギーを体感しよう」



「親子ふれあい自然体験」

(2) 出前講座（学校・老人いこいの家・児童館等）の実施

事業名	出前講座（小学校）	主な経費																
概要	出前講座は、主に4年生を対象に啓発用冊子「めぐろecoエコ大作戦」と3R（リデュース・リユース・リサイクル）できる品物見本等を使いながら説明し、日々の生活の中で資源の活用を身近に感じてもらおう機会を提供した。また、牛乳パックから紙すきでハガキを作る体験講座は、小学校1年生から6年生までの参加があり、リサイクルによる資源の活用を身近に感じてもらうことができた。各事業は、目黒区エコプラザ職員のほかにエコサポーターや環境カウンセラーの協力を得て実施した。	講師謝礼 5千円																
1	小学校4年生対象出前講座																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>実施月日</th> <th>小学校名</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6月27日(火)</td> <td>八雲小学校</td> <td>52人</td> </tr> </tbody> </table>	実施月日	小学校名	参加人数	6月27日(火)	八雲小学校	52人											
実施月日	小学校名	参加人数																
6月27日(火)	八雲小学校	52人																
2	目黒区エコプラザの見学等																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>実施月日</th> <th>小学校名</th> <th>内容</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6月20日(火)</td> <td>田道小学校3年生</td> <td>見学</td> <td>63人</td> </tr> <tr> <td>9月5日(火)</td> <td>下目黒小学校4年生</td> <td>見学と エコeco大作戦</td> <td>54人</td> </tr> </tbody> </table>	実施月日	小学校名	内容	参加人数	6月20日(火)	田道小学校3年生	見学	63人	9月5日(火)	下目黒小学校4年生	見学と エコeco大作戦	54人					
実施月日	小学校名	内容	参加人数															
6月20日(火)	田道小学校3年生	見学	63人															
9月5日(火)	下目黒小学校4年生	見学と エコeco大作戦	54人															
3	その他の出前講座等の実施																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>実施月日</th> <th>小学校名</th> <th>内容</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7月21日(金)</td> <td>碑小学校サマーサポート (PTAからの依頼)</td> <td>「紙すき講座」を実施</td> <td>23人</td> </tr> <tr> <td>1月11日(木)</td> <td>碑小学校5年生</td> <td>紙すき指導</td> <td>40人</td> </tr> </tbody> </table>	実施月日	小学校名	内容	参加人数	7月21日(金)	碑小学校サマーサポート (PTAからの依頼)	「紙すき講座」を実施	23人	1月11日(木)	碑小学校5年生	紙すき指導	40人					
実施月日	小学校名	内容	参加人数															
7月21日(金)	碑小学校サマーサポート (PTAからの依頼)	「紙すき講座」を実施	23人															
1月11日(木)	碑小学校5年生	紙すき指導	40人															
	※学校の独自アンケート結果から、「楽しかった・またやってみたい」との回答が全員の児童からあった。																	
4	「めぐろecoエコ大作戦」配布																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>小学校名</th> <th>配布数</th> <th>小学校名</th> <th>配布数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>月光原小学校</td> <td>57</td> <td>鷹番小学校</td> <td>72</td> </tr> <tr> <td>下目黒小学校</td> <td>56</td> <td>向原小学校</td> <td>40</td> </tr> <tr> <td>菅刈小学校</td> <td>60</td> <td>八雲小学校</td> <td>52</td> </tr> </tbody> </table>	小学校名	配布数	小学校名	配布数	月光原小学校	57	鷹番小学校	72	下目黒小学校	56	向原小学校	40	菅刈小学校	60	八雲小学校	52	
小学校名	配布数	小学校名	配布数															
月光原小学校	57	鷹番小学校	72															
下目黒小学校	56	向原小学校	40															
菅刈小学校	60	八雲小学校	52															

事業名	出前講座（老人いこいの家）			
概要	平町エコプラザ閉館後の平成 26 年度より、啓発活動の一環として南部地区等の老人いこいの家で講座を実施している。なお、エコプラザで毎月定期的開催している事業「何でもつくり隊」に参加している団体への団体活動支援として講師を依頼している。団体の活動の主旨を広く伝える場となった。			
参加者計 27人				
実施月日	施設名	内容	協力「何でもつくり隊」名(団体名)	参加人数
11月9日(木)	中町	着物地で作る「三角あめ入れ袋」	古布 de 小物作り (布で遊ぼう)	7人
11月21日(火)	大岡山東	着物で作るマフラー	つくりなおしカフェ (もめんむすび)	9人
11月27日(月)	自由が丘	和布で作る「あめ入れ三角袋」	古布 de 小物作り (布で遊ぼう)	11人

事業名	出前講座（児童館等）					
概要	子育てをする中で楽しくエコライフが送れるよう、児童館等に出向き、きっかけづくりのための講座を実施した。児童館等からの依頼は年々増加している。エコプラザへの来館者の増加につながるよう、エコプラザのPRを出前講座の中で行った。エコプラザにおいて子ども服の交換会を実施し、その際のアンケートでは、「目黒区エコプラザを知っていた」という方が「知らなかった」という方を上回った。					
参加者計 256人						
回数	実施日	施設名等	事業名等	対象	内容	参加人数
1	5月10日 (水)	上目黒住区センター児童館	乳幼児のつどい	0～3歳児 と保護者	エコなバスボム作り	13組 26人
2	6月1日 (木)	東根住区センター	乳幼児のつどい	0～3歳児 と保護者	エコなバスボム作り	19組 38人
3	7月7日 (金)	油面住区センター	乳幼児のつどい	2、3歳児 と保護者	エコなバスボム作り	9組 19人
4	9月28日 (木)	鷹番学童保育クラブ	乳幼児のつどい	1、2歳児 と保護者	エコ工作	4組 8人
5	11月30日 (木)	緑が丘児童館	乳幼児クラブ	1、2歳児 と保護者	エコなバスボム作り	21組 43人
6	12月5日 (火)	五本木住区センター児童館	乳幼児のつどい	0歳児の 親子	エコなバスボム作り	10組 20人
7	12月8日 (金)	駒場児童館	乳幼児のつどい	1～5歳児 と保護者	エコなバスボム作り	6組 12人



8	1月26日 (金)	緑が丘児童館	乳幼児のつどい	0歳児の 親子	エコなバスボム作り	18組 37人
9	1月30日 (火)	原町住区センタ ー児童館	乳幼児のつどい	0～3歳 児の親子	エコ工作	12組 24人
10	2月13日 (火)	大岡山西住区セ ンター	乳幼児のつどい	0～3歳 児の親子	エコ工作	4組 9人
11	2月19日 (月)	目黒区総合庁舎 大会議室	子育て交流ひろ ば0123	0～3歳 児の親子	エコおもちゃであそ ぼう	約 300人
12	3月7日 (水)	区民センター児 童館	乳幼児のつどい	1～3歳 児の親子	エコ工作	10組 20人

### (3) 修理コツコツ講座

事業名	「包丁研ぎ編」		主な経費及び 参加費
実施日	第1回 7月1日(土) ①9:30～10:30 ②10:45～11:45 第2回 11月18日(土) ①9:30～10:30 ②10:45～11:45 第3回 3月3日(土) ①9:30～10:30 ②10:45～11:45		講師謝礼 60千円
会場	目黒区エコプラザ 活動室		参加費収入
参加者数	第1回:37人、第2回:33人、第3回:39人 計 109人		第1回 16千円
講師等	クラフトマングループ 4人		第2回 14千円
概要	切れなくなった包丁の砥ぎ方を習って自分で砥いでみることにより、物を大切にすること、長持ちさせることの大切さを実感できる機会を提供した。		第3回 17千円

事業名	「プロに学ぶ、網戸の張り替え講座」		主な経費及び 参加費
実施日	6月3日(土) 第1回 10:00～12:00 第2回 13:30～15:30		消耗品費 20千円
会場	目黒区エコプラザ 活動室		参加費収入
参加人数	第1回:14人 第2回:16人 計 30人		15千円
講師等	ダイオ化成株式会社 2人		
概要	家庭で修理することがあまりない網戸の修理技術を普及し、ものを修理して長く使うことを通じ、ごみ発生抑制の促進を図った。		



## 2 条例第3条第2号事業：資料を収集し、利用に供すること

### (1) 情報室の運営

事業名	情報室の運営	主な経費
概要	情報室を利用される方の年齢層や季節に応じて、エコライフに関する情報をパネル展示、ミニ講座、ちらしの配布などにより提供し、情報室の利用の促進を図った。	消耗品費等 123千円

#### ア 情報室におけるエコライフに関する情報の提供

ごみの分別方法、重曹・クエン酸を使った環境にやさしい掃除方法、エコプラザのPRちらし等を配布すると共に、緑のカーテン普及のために、次のとおり種の配布等を行った。

事業名	実施期間等	内 容
緑のカーテンを育てよう！	4月21日(金)～ 5月9日(火)	ゴーヤの種と、つる性植物（ふうせんかずら）の種を配布。併せて、つる性植物を緑のカーテンとして育てる方法や、収穫できたゴーヤの実の調理方法について、情報提供した。

#### イ 図書コーナー及び展示コーナーの活用

7、8月の夏休み期間中、図書コーナーを「夏休みの自由研究のヒントを見つけるコーナー」とし、親子の利用や図書の貸出件数増加を図った。その他の活用は、次のとおりである。

事業名	実施期間等	内 容
新着図書紹介、エコおもちゃ設置	4月1日(土) ～6月17日(土)	新しく買った図書を紹介した。マットを敷き、紙パック等で作成したエコおもちゃで遊べるコーナーを設置した。
水の展示	4月1日(土) ～6月17日(土)	目黒川はなぜ悪臭が発生するのか？その理由と悪臭を防ぐための対策を展示した。
何でもつくり隊作品展	6月18日(日)～ 6月22日(木)	「何でもつくり隊」6団体の作品を展示し、「何でもつくり隊」の活動のPRを行った。
★新規 花王国際絵画コンクール入賞者作品展	6月23日(金)～ 7月3日(月)	世界の子どもたちに身近な生活のエコと地球の環境・未来について真剣に考え、絵画として表現してもらい、それを多くの人たちに伝えて“いっしょにeco”を世界中に拡げていきたいという思いを展示した。(約350名来場)
夏休み向け図書紹介と昔遊びコーナー設置	7月4日(火)～ 8月31日(木)	夏休自由研究向け図書とけん玉、だるま落とし等の昔懐かしい遊具を集めて子ども達に向けて紹介した。
打ち水で夏を涼しく！	8月1日(火)～ 8月31日(木)	打ち水のやり方を展示し、実践してもらおうよう啓発した。また、8月8日(火)には、田道ふれあい館内6施設のスタッフ及び来館者と一緒に打ち水を行った。(40人参加)

牛乳パックでプランター作り	8月9日(水)	手近にある紙パックを再利用し(リユース)、同時に土に触れる事で親子共に自然にふれるきっかけ作りをした。生ゴミからの堆肥作り、およびリボン・ベジタブル(再生野菜)を紹介し、ゴミの減量化(土も野菜端も再利用できる)の啓発をした。(10名参加)
食の展示	10月1日(日)～1月29日(月)	環境を考えて「買い物」「料理」「片付け」にチャレンジできるような展示を行った。
★新規・旬の野菜ゲーム・秋の虫ぬりえ	9月18日(月)～12月28日(木)	季節にあった食材を選ぶことがエネルギーの削減になることを啓発するために、野菜の旬を考えられるゲームを実施した。また秋の虫を知ることで、その季節を肌で感じるきっかけ作りをした。
フードマイレージ	10月14日(土)～11月30日(木)	毎日食べている食事の材料について、「どこの国から来たものかな?ゲーム」を行った。食材によつてのフードマイレージについて啓発した。
クリスマスツリー飾り	12月1日(金)～26日(火)	ペットボトルのキャップや包装紙などを使った手作りオーナメントを飾り、身近なものから簡単に作れることを知ってもらえるよう工夫した。
クリスマスリース作り	12月9日(土)、11日(月)、12日(火)	トイレトペーパーの芯を活用してクリスマスリースを作ってもらうコーナーを設置した。(延べ21名参加)
資源とごみの分け分けゲーム	1月5日(金)～1月29日(月)	資源となるゴミの分類を遊びながら身に付けてもらうため、ゲームコーナーを設置した。
古着展示	2月2日(金)～2月24日(土)	エコプラザでの古着回収の取組みのパネルの展示と関連図書を紹介を行った。
里山展示	3月1日(木)～4月5日(木)	人間の生活と自然環境とが調和した里山について子どもにも親しまれるようイラストを多用して、「持続可能なライフスタイル」と「いきもの(生態系)」をテーマに紹介した。

#### ウ ガレージセール

リサイクルショップに寄付された食器・着物等を中心に、リサイクルショップで販売しきれない在庫を、安価で区民に提供する機会を設け、リユースの啓発を行った。

事業名	実施期間等	内容	主な経費
ミニ食器市	9月17日(日) 10:00～15:00	目黒区民まつりに参加し臨時開館した。情報コーナーで雑貨と衣料を中心に安価で販売した。また、リサイクルショップでは、CD交換会を実施した。	費用弁償 2千円 販売等収入 10千円
リサイクル着物セール	10月28日(土) 10:00～14:00	リサイクルショップで販売しきれない着物、帯などの寄付品を、エコプラザ及びリサイクルショップの周知を兼ねて、着物に限定したセールを実施した。	費用弁償等 3千円 販売収入 167千円

### 3 条例第3条第3号事業：不用物品を再生すること

#### (1) 何でもつくり隊

事業名	何でもつくり隊		主な経費
概要	古着・古布・残り毛糸等を使った物づくりの講座を定期的にエコプラザ活動室で開催した。 各講座の運営に協力している活動団体や講座の参加者が、それぞれの地域などで活動を広められるよう、協会が支援する人材育成の場としての事業である。		会議費等 2千円
ア 定例開催			参加者計 1,264人
講座名	実施日	内容	参加人数
毛糸 de ボラン ティア	毎月第1火曜日 13:30~15:30	残り毛糸を活用してひざ掛けを作り、福祉施設等に寄付している。	149人
古布 de 小物作り	毎月第2火曜日 13:30~15:30	古布を活用して小物を作る。 協力団体：布で遊ぼう	242人
古布でさき織り	毎月第3火曜日 13:30~15:30	古布をさいて、織り機を使って作品を作る。 協力団体：布ぞうりサークル	124人
エコ布ぞうり	毎月第4火曜日 13:30~15:30	古布を活かして布ぞうりを編む。 協力団体：布ぞうりサークル目黒	171人
つくりなおし カフェ	毎月第1・4木曜日 13:30~15:30	衣の循環をテーマに、着物やYシャツなどの素材を活かしながら普段に着られるものにリメイクするとともに、丁寧な暮らし方をみんなで考える。 協力団体：もめんむすび	252人
古布 de つるし 飾り	毎月第3木曜日 13:30~15:30	不用になった着物や衣類を活用しつるし飾りを作る。 協力団体：目黒つるし飾りの会	326人
イ 懇談会			
講座名	実施日	内容	参加人数
「何でもつくり隊」懇談会	4月21日(金) 10:00~12:00	各団体の代表者に集ってもらい、活動状況の報告と意見交換を行った。	10人

4 条例第3条第4号事業：不用物品の販売又は交換の場を提供すること

(1) 不用品情報提供事業

事業名	不用品情報提供事業	主な経費
概要	<p>家庭で不用になった品物を活かす方法として、「譲りたい方」と「欲しい方」を仲介する仕組みをシステム化し、エコプラザで情報を提供している。シルバーアトリエが休止中のため、大型家具等の引取り、販売については、不用品情報の利用を案内した。</p> <p>*利用実績は、36頁のとおり。</p>	<p>使用料及び賃借料 350千円</p>

(2) リサイクルショップの運営

事業名	リサイクルショップの運営	主な経費
概要	<p>区民等からの寄付品を販売している。ショップの運営は、主にボランティア（実費弁償3,000円支給）により行っている。高齢者センターなどと併設した複合施設内にあり、車椅子や杖を使用している利用者が多いことから、平成29年度はショップの売り場面積を拡大し、通路の確保をすると共に、商品を見やすい展示にレイアウト変更した。リサイクルショップの収益金は、目黒区エコプラザ事業等、協会が実施する環境学習講座・講習会等で活用している。</p> <p>*利用実績は、36頁のとおり。</p>	<p>費用弁償・印刷製本費 3,736千円</p>

事業名	リサイクルショップボランティア研修	主な経費
実施日時	<p>① 平成29年11月29日(水) 8:45~11:45、13:45~16:45 ② 平成30年1月15日(月) 9:00~12:00 14:00~17:00</p>	<p>費用弁償 51千円</p>
実施内容	<p>①危機管理+個人情報保護研修 ②接遇研修</p>	
参加人数	<p>① 21人/23人中 ②13人/23人中</p>	
概要	<p>エコライフめぐろ推進協会職員と共に以下の研修に参加した。</p> <p>① リサイクルショップの業務でのリスクを予想し、顕在化する前の軽微なミスや不注意から重大な事故に至るまでを事前に検証、予防することの大切さを学んだ。</p> <p>② 利用者がショップに求める「事前期待」を理解し、まず相手の気持ちに寄り添うことが大切で、そのことを理解した上でこちらの制度やルールを理解を求めるなど、現場の実情にあった内容の研修を受けた。</p>	



(3) 子ども服の交換会

事業名	子育て交流ひろば0123での子ども服交換会の周知	主な経費
実施日時	平成30年2月19日(月) 10:00~14:00	会議費  1千円
実施場所	目黒区総合庁舎2階 大会議室	
概要	子育て世代を対象としたイベント「子育て交流ひろば0123」で、身近な環境活動として不用となった子ども服を持参・交換してもらう「子ども服の交換会」をエコプラザで実施することを周知した。	

5 条例第3条第5号事業：環境への負荷の低減に関する活動を行う団体を育成すること

事業名	環境推進員等ステップアップ講座の開催	主な経費
実施日	9月10日(日)	使用料及び賃借料・委託費等  182千円
実施場所	山梨県富士山科学研究所・環境省生物多様性センター	
概要	「富士山の麓で学ぶ「生物多様性」」をテーマに、山梨県富士山科学研究所他を見学。企画・運営は、めぐろECOJOY倶楽部（第1期環境推進員養成講座修了生が立ち上げたグループ）。往復には、借上げバスを利用。（参加者 12人）	



ステップアップ講座

6 条例第3条第6号事業：エコプラザの施設を利用に供すること

(1) 活動室等の利用提供

事業名	活動室等の利用提供	主な経費
概要	エコプラザ登録団体が活動の場として利用するとともに、指定管理事業などの講座、講習会の会場とした。 また、広く一般の団体等に対しても活動の場として利用に供した。  *利用実績は、36頁のとおり。	消耗品費  6千円

(2) 環境イベント「エコプラザまつり」の開催

事業名	エコプラザまつり（ふれあい館まつり内）	主な経費
実施日	1月20日(土)10時～15時	会議費 1千円
会場	田道ふれあい館	
参加人数	約250人	
概要	田道ふれあい館に入っている全施設（田道住区センター・高齢者センター・在宅ケア多機能センター・シルバー人材センター・目黒区エコプラザ）と共催した。目黒区エコプラザでは、「さき織り体験講座」「資源とごみの分けわけゲーム」「ソーラー君と歌おう～ソプラノコンサート～」等を実施した。	

7 条例第3条第7号事業：区長が必要があると認める事業

(1) 環境推進員（エコサポーター）養成講座の開催

私たち一人ひとりの行動が、地球規模で起こっている環境問題に深く影響している。

自分にできる環境活動を始めるきっかけづくりのための講座を、過年度受講者による企画委員会で検討されたカリキュラムにより全6回の連続講座で実施した。

事業名	環境推進員（エコサポーター）養成講座	主な経費
概要	地域で環境への負荷の軽減に関する活動を行なう人材を育成することを目的として、養成講座等を実施した。養成講座修了者には、当協会理事長名で修了証を交付した。その修了者がめぐるエコサポーター登録し、環境保全活動を実践し、「環境推進員登録申請書」を提出すると、当協会から「環境推進員登録証」を交付する。29年度は7人に交付した。	企画委員・アドバイザー費用弁償等 300千円

ア 養成講座企画運営委員会

(人数は委員のみ)

回数	実施日	内容	出席人数
第1回	4月22日(土)	講座の概要と目的の確認、年間計画の確認 委員会の進め方について	7人
第2回	5月20日(土)	講座の方向性・方針の確認、講座内容の検討	6人
第3回	6月24日(土)	講座全6回の内容検討、キャッチの決定	5人
第4回	7月1日(土)	講座及び区報内容の確認、講座各回の役割分担	7人
臨時回	9月2日(土)	講座（第4回）の下見、講座（第1回）の内容・ 役割分担の確認	6人



イ 環境推進員（エコサポーター）養成講座

（人数は受講者のみ）

回数	実施日	内容	出席人数
第1回	9月30日(土)	講座の目的・取り組み方・修了後について、受講生同士の交流、修了生が立ち上げた活動グループの紹介など	13人
第2回	10月14日(土)	講義「行政の取り組みと市民の取り組みを知る」 目黒区環境保全課、サクスネイチャーバスを走らす会	11人
第3回	11月11日(土)	講義と見学「企業の環境活動を考える」 東京急行電鉄株式会社、目黒区天空庭園栽培ガーデンニング倶楽部	12人
第4回	12月9日(土)	見学と講義「目黒川から環境活動を考える」 環境カウンセラー新津紅氏 プレ・ワークショップ（グループ討議の準備）	10人
第5回	1月20日(土)	ワークショップ「環境活動をシュミレーションする」（グループ討議）	13人
第6回	2月3日(土)	グループ発表と意見交換、修了証授与、修了後の活動等についての案内など	12人

ウ めぐるエコサポーター通信編集部会（旧：環ナビ通信広報委員会）（人数は編集部員のみ）

回数	実施日	内容	出席人数
第1回	5月15日(月)	年間計画、役割分担、第2号の頁割・企画	4人
第2回	7月10日(月)	第2号の原稿内容の確認	2人
第3回	10月23日(水)	アンケート実施の検討、第3号の頁割・企画	2人
第4回	12月12日(火)	第3号の原稿内容の確認	2人



環境推進員養成講座・グループワークの様子



環境推進員養成講座・フィールドワークの様子

## (1) ボランティア参加状況一覧

延べ54人

事業実施月日	事業名	参加人数
5月10日(水)	子育てママのエコ入門(上目黒住区センター児童館)	3人
6月1日(木)	子育てママのエコ入門(東根住区センター)	1人
7月7日(金)	子育てママのエコ入門(油面住区センター児童館)	3人
7月21日(金)	出前講座(碑小サマーサポート)	6人
9月17日(日)	区民まつり(麦茶サービス・CDエコちゃん)	5人
9月28日(木)	子育てママのエコ入門(鷹番学童保育クラブ)	1人
10月28日(土)	リサイクル着物セール	5人
11月9日(木)	出前講座(老人中町いこいの家)	3人
11月21日(火)	出前講座(大岡山東老人いこいの家)	3人
11月27日(月)	出前講座(自由が丘老人いこいの家)	4人
11月30日(木)	子育てママのエコ入門(緑が丘児童館)	2人
12月5日(火)	子育てママのエコ入門(五本木住区センター児童館)	2人
12月8日(金)	子育てママのエコ入門(駒場児童館)	1人
12月9日(土)	クリスマスリース作り	1人
1月20日(土)	田道ふれあい館まつり	2人
1月26日(金)	子育てママのエコ入門(緑が丘児童館)	3人
1月30日(火)	子育てママのエコ入門(原町住区センター児童館)	2人
2月13日(火)	子育てママのエコ入門(大岡山西住区センター児童館)	2人
2月19日(月)	子育て交流ひろば0123(大会議室)	1人
2月26日(月)	子ども服の交換会・紙芝居を見て絵本をもらおう	2人
3月7日(水)	子育てママのエコ入門(区民センター児童館)	2人



## 目黒区エコプラザ利用実績表

項 目		27年度実績	28年度実績	29年度実績
		目黒区エコプラザ	目黒区エコプラザ	目黒区エコプラ (シルバーアトリエは29年度から休止中)
利用登録	新規登録者数	151名	142名	141名
リサイクル ショップ	受付点数	56,479点	59,869点	55,507点
	販売点数	48,781点	49,567点	49,635点
	販売金額	11,448,090円	10,869,890円	9,780,040円
シルバー アトリエ	受付点数	1,024点	681点	
	販売点数	1,019点	752点	
	販売金額	7,596,550円	5,788,900円	
合計販売額		19,044,640円	16,658,790円	9,780,040円
図書	新規図書等情報入力件数	33件	44件	37件
	図書等貸出件数	166件	186件	239件
不用品 情報	不用品情報あげます登録件数	345件	301件	524件
	不用品情報あつせん成立件数	70件	92件	89件
活動室	団体登録件数	6件	6件	8件
	延利用回数 (午前・午後・夜間)	延463回	延466回	延421回

※ 利用登録数は、更新登録者も含む

学校版めぐろグリーンアクション  
プログラム支援受託事業報告

平成 29 年度学校版めぐろグリーンアクションプログラム支援受託事業報告

事業名	学校版めぐろグリーンアクションプログラム支援	主な経費
実施期間	平成 29 年 6 月～平成 30 年 2 月	諸謝金・通信 運搬費 150,000 円
評価者	環境教育アドバイザー 村杉幸子氏 環境カウンセラー 杉村悦子氏	
概要	<p>区立小・中学校における環境学習の推進、環境負荷の低減及び地域に根ざした活動の推進を継続して行うことを目的として、目黒区教育委員会では学校版めぐろグリーンアクションプログラムを実施している。このプログラムにおいては、各校の取組み状況を審査し、積極的な環境活動を実践している学校を表彰している。</p> <p>協会は、各校の取組みに対しアドバイザー派遣等を行い支援するとともに、各学校の取組みに対する評価（審査）及び表彰に係る推薦書等の作成について目黒区教育委員会から委託を受け実施した。</p> <p>&lt;実施内容&gt;</p> <p>1 平成 29 年 6 月～平成 30 年 2 月 評価者による書類審査及び評価書類の目黒区教育委員会への提出。</p> <p>2 平成 30 年 2 月 学校版めぐろグリーンアクションプログラム表彰審査要領に基づく表彰審査委員会による表彰校の決定。</p> <p>3 平成 30 年 3 月 5 日（月） 目黒区教育委員会における表彰式 優良表彰校：小学校 2 校・中学校 1 校 部門表彰校：小学校 4 校・中学校 1 校</p> <p>* 自主事業としてアドバイザーの派遣及び各学校の実務担当者を対象に研修会を開催した。（18 頁参照）</p>	

# 平成29年度 決算



**貸借対照表**  
(平成30年3月31日 現在)

(単位：円)

勘定科目	当年度	前年度	増減
<b>I 【資産の部】</b>			
(1) 流動資産			
現金	422,357	379,445	42,912
普通預金	13,575,500	12,583,531	991,969
定期預金	0	15,620,597	△ 15,620,597
未収入金	11,900	14,300	△ 2,400
仮払金	0	0	0
商品	98,977	221,565	△ 122,588
流動資産合計	14,108,734	28,819,438	△ 14,710,704
(2) 固定資産			
普通預金(特定)	1,427,347	0	1,427,347
定期預金(特定)	15,622,158	0	15,622,158
その他固定資産	0	0	0
固定資産合計	17,049,505	0	17,049,505
資産合計	31,158,239	28,819,438	2,338,801
<b>II 【負債の部】</b>			
流動負債			
未払金	4,043,448	3,045,788	997,660
預り金	1,123,982	656,915	467,067
未払法人税・住民税等	70,000	70,000	0
未払消費税	342,800	33,300	309,500
流動負債合計	5,580,230	3,806,003	1,774,227
固定負債			
退職給与引当金	0	0	0
その他固定負債	0	0	0
固定負債合計	0	0	0
負債合計	5,580,230	3,806,003	1,774,227
<b>III 【正味財産の部】</b>			
指定正味財産	0	0	0
一般正味財産	25,578,009	25,013,435	564,574
正味財産合計	25,578,009	25,013,435	564,574
負債及び正味財産合計	31,158,239	28,819,438	2,338,801

# 貸借対照表(内訳)

(平成 30年 3月31日 現在)

(単位：円)

勘定科目	一般会計	カツムリバンク特別会計	合 計
<b>I 【資産の部】</b>			
(1)流動資産			
現金	422,357	0	422,357
普通預金	13,575,500	0	13,575,500
定期預金	0	0	0
未収入金	11,900	0	11,900
仮払金	0	0	0
商品	98,977	0	98,977
流動資産計	14,108,734	0	14,108,734
(2)固定資産			
普通預金(特定)	1,427,347	0	1,427,347
定期預金(特定)	15,622,158	0	15,622,158
その他固定資産	0	0	0
固定資産合計	17,049,505	0	17,049,505
資産合計	31,158,239	0	31,158,239
<b>II 【負債の部】</b>			
流動負債			
未払金	4,043,448	0	4,043,448
預り金	1,123,982	0	1,123,982
未払法人税・住民税等	70,000	0	70,000
未払消費税	342,800	0	342,800
流動負債合計	5,580,230	0	5,580,230
固定負債			
退職給与引当金	0	0	0
その他固定負債	0	0	0
固定負債合計	0	0	0
負債合計	5,580,230	0	5,580,230
<b>III 【正味財産の部】</b>			
指定正味財産	0	0	0
一般正味財産	25,578,009	0	25,578,009
正味財産合計	25,578,009	0	25,578,009
負債及び正味財産合計	31,158,239	0	31,158,239

# 正味財産増減計算書

(平成 29年4月1日～平成 30年 3月31日)

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
【経常増減の部】			
[経常収益]			
1. 会費収入	506,000	555,000	△ 49,000
2. 事業収入	37,526,646	47,394,183	△ 9,867,537
3. 補助金等収入	36,616,958	37,953,431	△ 1,336,473
4. 寄付金収入	0	10,000	△ 10,000
5. 雑収入	5,249	6,048	△ 799
経常収益計 ※	74,654,853	85,918,662	△ 11,263,809
[経常費用]			
1. プラザ受託事業費支出	31,774,450	38,653,222	△ 6,878,772
2. 協会事業費支出	42,315,829	43,642,133	△ 1,326,304
経常費用計 ※	74,090,279	82,295,355	△ 8,205,076
当期経常増減額	564,574	3,623,307	△ 3,058,733
経常外増減の部			
経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期正味財産増減額	564,574	3,623,307	△ 3,058,733
一般正味財産期首残高	25,013,435	21,390,128	3,623,307
一般正味財産期末残高	25,578,009	25,013,435	564,574
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	25,578,009	25,013,435	564,574

# 正味財産増減計算書(内訳)

(平成 30年 3月31日 現在)

(単位:円)

科 目	一般会計	カタツムリ特別会計	合 計
I 一般正味財産増減の部			
【経常増減の部】			
【経常収益】			
1. 会費収入	506,000	0	506,000
2. 事業収入	37,526,646	0	37,526,646
3. 補助金等収入	36,616,958	0	36,616,958
4. 寄付金収入	0	0	0
5. 雑収入	3,666	1,583	5,249
経常収益計 ※	74,653,270	1,583	74,654,853
【経常費用】			
1. プラザ受託事業費支出	31,774,450	0	31,774,450
2. 協会事業費支出	42,315,829	0	42,315,829
経常費用計 ※	74,090,279	0	74,090,279
当期経常増減額	562,991	1,583	564,574
経常外増減の部			
経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期正味財産増減額	562,991	1,583	564,574
一般正味財産期首残高	16,208,606	8,804,829	25,013,435
他会計振替額	8,806,412	△ 8,806,412	0
一般正味財産期末残高	25,578,009	0	25,578,009
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	25,578,009	0	25,578,009

\* 他会計振替額は、平成29年度特別会計取り崩し額 980,000円とかたつむり預金17,049,505円に過年度分未振替額 9,223,093円 を相殺した額です。



平成29年度 一般会計 正味財産増減計算書

(単位:円)

勘定科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 受取会費	506,000	555,000	△ 49,000
法人賛助会員受取会費	360,000	410,000	△ 50,000
団体賛助会員受取会費	60,000	65,000	△ 5,000
個人賛助会員受取会費	86,000	80,000	6,000
② 事業収益	10,499,430	12,245,189	△ 1,745,759
物品販売収入	10,373,380	11,686,539	△ 1,313,159
参加費収入・家具引き取り手数料	126,050	558,650	△ 432,600
③ 委託料収益	27,027,216	35,148,994	△ 8,121,778
区指定管理事業受託料収入	26,865,216	34,986,994	△ 8,121,778
学校版MeGA受託料収入	162,000	162,000	0
④ 受取補助金	36,616,958	37,953,431	△ 1,336,473
受取区補助金	36,616,958	37,953,431	△ 1,336,473
⑤ 受取寄付金	0	10,000	△ 10,000
受取寄付金	0	10,000	△ 10,000
⑥ 雑収益	3,666	2,110	1,556
受取利息	1,733	169	1,564
雑収益	1,933	1,941	△ 8
経常収益計	74,653,270	85,914,724	△ 11,261,454
(2) 経常費用			
① 事業費	63,129,914	71,247,528	△ 8,117,614
事業人件費	49,523,062	48,290,743	1,232,319
給料手当(賞与等含)	42,434,113	41,395,118	1,038,995
臨時雇賃金	88,200	123,600	△ 35,400
法定福利費	6,581,406	6,430,959	150,447
福利厚生費	419,343	341,066	78,277
旅費交通費	80,097	75,976	4,121
通信運搬費	137,576	331,155	△ 193,579
消耗什器備品費	50,988	35,000	15,988
消耗品費	654,214	796,987	△ 142,773
修繕費	49,100	0	49,100
印刷製本費	127,354	1,010,155	△ 882,801
使用料・賃借料	1,863,868	1,771,769	92,099
手数料	105,461	107,448	△ 1,987
委託費	4,052,708	11,752,694	△ 7,699,986
燃料費	15,107	14,089	1,018
諸謝金	510,000	621,100	△ 111,100
保険料	187,095	263,368	△ 76,273
負担金	46,200	40,800	5,400
租税公課	958,200	1,231,100	△ 272,900
会議費	101,075	107,280	△ 6,205
費用弁償	4,006,630	3,977,684	28,946
調査研究費	2,410	13,341	△ 10,931
活動助成金	334,009	421,359	△ 87,350
寄付金	0	13,800	△ 13,800
雑損失	800	2,580	△ 1,780
事業原価	323,960	369,100	△ 45,140
期首棚卸高	221,565	147,503	
商品仕入れ	201,372	443,162	
期末棚卸高	98,977	221,565	
② 管理費	10,960,365	11,047,827	△ 87,462
管理人件費	6,980,957	6,919,915	61,042
給料手当(賞与等含)	5,940,906	5,876,903	64,003
法定福利費	963,667	952,700	10,967
福利厚生費	76,384	90,312	△ 13,928
旅費交通費	10,355	10,400	△ 45
通信運搬費	519,504	446,415	73,089
消耗什器備品費	0	0	0
消耗品費	368,916	423,539	△ 54,623
修繕費	0	17,344	△ 17,344
印刷製本費	0	0	0
使用料及び賃借料	621,868	796,344	△ 174,476
費用弁償	228,000	138,000	90,000
諸謝金	222,000	114,000	108,000

平成29年度 一般会計 正味財産増減計算書

(単位:円)

勘定科目	当年度	前年度	増減
負担金	60,500	56,500	4,000
手数料	101,651	101,818	△ 167
燃料費	0	0	0
光熱水費	501,700	458,460	43,240
委託費	1,273,914	1,493,586	△ 219,672
租税公課	71,000	71,506	△ 506
雑費	0	0	0
経常費用計	74,090,279	82,295,355	△ 8,205,076
当期経常増減額	562,991	3,619,369	△ 3,056,378
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	16,208,606	12,589,237	3,619,369
他会計振替額	8,806,412		
一般正味財産期末残高	25,578,009	16,208,606	9,369,403
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	25,578,009	16,208,606	9,369,403

平成29年度 カタツムリバンク特別会計 正味財産増減計算書

(単位:円)

勘定科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 受取寄付金	0	0	0
受取寄付金	0	0	0
② 雑収益	1,583	3,938	△ 2,355
受取利息	1,583	3,938	△ 2,355
雑収益	0	0	0
経常収益計	1,583	3,938	△ 2,355
(2) 経常費用			
経常費用計	0	0	0
当期経常増減額	1,583	3,938	△ 2,355
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,583	3,938	△ 2,355
* 一般正味財産増減額			
* 一般正味財産期首残高	8,804,829	8,800,891	3,938
* 他会計振替額	△ 8,806,412	0	△ 8,806,412
* 一般正味財産期末残高	0	8,804,829	△ 8,804,829
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高			
指定正味財産期末残高			
III 正味財産期末残高	0	8,804,829	△ 8,804,829

財 産 目 録  
(平成30年3月31日 現在)

(単位:円)

科 目	内 訳	金 額
	【一般会計】	
『資産の部』		
I 流動資産		
(1) 現金	事務局 目黒エコプラザ	125,547 296,810
	小 計	422,357
(2) 普通預金	みずほ銀行 目黒支店 協会口座 事務局口座 会費入金口座 指定管理口座 ショップ収益金口座  さわやか信用金庫目黒支店 ゆうちょ銀行	9,305,653 71,010 161,515 1,263,633 0  1,799,544 974,145
	小 計	13,575,500
(3) 定期預金	みずほ銀行 目黒支店 定期預金	0
	小 計	0
(4) 未収入金	未収入金別紙内訳参照	11,900
	小 計	11,900
(5) 商 品	棚卸商品等	98,977
	小 計	98,977
	流動資産合計	14,108,734
I 固定資産		
(1) 特定普通預金	みずほ銀行 目黒支店 カタツムリバンク	1,427,347
	小 計	1,427,347
(2) 特定定期預金	みずほ銀行 目黒支店 カタツムリバンク	15,622,158
	小 計	15,622,158
	固定資産合計	17,049,505
	資産合計	31,158,239
	【一般会計】	
『負債の部』		
II 流動負債		
(1) 未払金	未払金別紙内訳参照	4,043,448
(2) 預り金	預り金別紙内訳参照	1,123,982
(3) 未払法人税等	目黒税務署・東京都税事務所 (法人税等 70,000 消費税 342,800 )	412,800 5,580,230
	流動負債合計	5,580,230
正味財産合計		25,578,009



## 財務諸表に関する注記

### 1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当事項ありません。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価方法は最終仕入原価法による原価法を採用しております。

(3) 固定資産の減価償却方法

該当事項ありません。

(4) 引当金の計上基準

該当事項ありません。

(5) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンスリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

(6) 消費税等の会計処理

税込方式によっております。

### 2. 会計方針の変更

該当事項ありません。

### 3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

該当事項ありません。

### 4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

該当事項ありません。

### 5. 担保に供している資産

該当事項ありません。

### 6. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

該当事項ありません。

### 7. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は次のとおりであります。

科目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
未収入金	11,900	—	11,900
合計	11,900	—	11,900

### 8. 保証債務等の偶発債務

保証債務等は行っておりません。

### 9. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債権は保有しておりません。

### 10. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金の名称	交付者	前期末払残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金	目黒区	0	36,616,958	36,616,958	0	—

### 11. 指定正味財産から一般正味財産への振分額の内訳

該当事項ありません。

### 12. 関連当事者との取引の内容

該当事項ありません。

### 13. 重要な後発事象

該当事項ありません。

### 14. その他

カタツムリバンク特別会計は廃止し、一般会計に一本化しました。

# 平成29年度 未払金明細一覧

(平成 30年3月31日現在)

(単位:円)

取引先名	摘要	金額
日本年金機構 目黒	社会保険料2月給与分	495,165
	社会保険料3月給与賞与分	530,810
協会職員	協会職員3月分超過勤務手当	209,771
リサイクルショップホランテア費用	リサイクルショップ3月分ホランテア費用弁償	328,000
中戸川公認会計士事務所	3月分会計税務指導料等	67,108
大和リース㈱	品川480ヶ6876 3月分リース料	23,652
三菱UFJリース㈱	パソコン・レーザー・プリンターリース料 29,137	128,708
	パソコン・レーザー・プリンターリース料 99,571	
ヤマト運輸㈱	会員報等 メール便 3月分	28,536
アスクル	消耗品購入代金 3月分 事務局	6,396
	消耗品購入代金 3月分 目黒区エコプラザ	14,662
㈱NTT東日本	電話料金2月分 事務局 16,221	27,453
	フレッツ光利用料2月分(8006-3686)3月分 事務局 5,616	
	フレッツ光利用料2月分(1319-1869)目黒プラザ 5,616	
㈱NTT東日本	電話料金3月分 事務局 17,122	28,354
	フレッツ光利用料3月分(8006-3686) 事務局 5,616	
	フレッツ光利用料3月分(1319-1869)目黒プラザ 5,616	
富士ゼロックス㈱	複合機3月分リース料 目黒区エコプラザ 17,634	64,544
	複合機2月分リース料 事務局 21,700	
	複合機3月分リース料 事務局 25,210	
㈱ エヌ・ティ・ティエムイー	メール加入契約料 3月分	3,919
みずほ銀行目黒支店	eビジネス契約料 5,400	17,280
	3月分替手数料等 11,880	
㈱アイオス	プラザ MRシステム保守 3月分	37,800
㈱ヴィブラント	めぐろスマートライフHP委託料 3月分	93,474
コアレックス信栄㈱	ワンタッチコアレス(トイレP)販売商品	37,260
目黒区	補助金返還金 (人件費)	1,883,276
㈱カラサワ	キャビネット 鍵代	17,280
合計		4,043,448

# 平成29年度 未収入金明細一覧

(平成 30年3月31日現在)

(単位:円)

取引先名	摘要	金額
(株) 東京木工所	ペットボトルキャップ回収代金 H29年度分	11,900
合計		11,900

# 平成29年度 預り金明細一覧

(平成30年3月31日現在)

(単位:円)

取引先名	摘要	金額
日本年金機構 目黒	社会保険料2月給与分(職員負担)	487,575
	社会保険料3月給与賞与分(職員負担)	522,655
目黒区役所 他	3月分住民税特別徴収税額	111,200
目黒税務署	中戸川事務所報酬源泉税	2,552
合 計		1,123,982



平成30年5月24日

エコライフめぐろ推進協会  
理事長 相馬 熊郎 様

監事 岡野 結



監事 足立 武士



### エコライフめぐろ推進協会監事監査について

エコライフめぐろ推進協会会則第9条及び財務規程第46条の規定に基づき、平成30年4月14日付けエメ第56号により、理事長から監事に付されたエコライフめぐろ推進協会監事監査の実施結果を、下記のとおり報告いたします。

#### 記

#### 1 監査の対象

- (1) 平成29年度エコライフめぐろ推進協会事業報告書及び決算関係書類
- (2) その他証票及び帳簿類

#### 2 監査の実施時期及び場所

監査日時 平成30年5月24日(木) 午後2時から

場 所 目黒区総合庁舎別館6階 エコライフめぐろ推進協会事務局会議室

#### 3 監査の方法

理事長から提出された事業報告書及び上記の決算関係書類について、エコライフめぐろ推進協会財務規程に基づき、適正かつ妥当な会計処理がなされているか否か会計帳簿と証拠書類との照合及び説明聴取を実施した。

#### 4 収支計算書、貸借対照表、財産目録、正味財産増減計算書は、会計帳票の金額と一致し、協会の収支状況及び財産状況を正しく示していた。

エコライフめぐろ推進協会の事業運営については、適正に執行されたと認められる。

以 上